

H-IIA F26

「ほやぶさ」打ち上げ取材
二〇一四年十一月三日・種子島宇宙センター
記者・横江伊織



宇宙新聞

宇宙時代の地球人を育てる

YAC
日本宇宙少年団

「ほやぶさ」打ち上げ成功
ようやく打ち上げ成功

十一月三十日に打ち上げが予定されていたほやぶさは、十二月三日H-IIA A二六号機で十三時二十二分四秒に南種子にある種子島宇宙センターから打ち上げされました。

今回再設定されたツアーに追加しましたが、打ち上げが再延期になったため、ツアーをキャンセルして打ち上げをみる事にしました。



▲長谷公園からみたほやぶさ2

打ち上げを見た場所は長谷公園です。九時に長谷公園へ着いて打ち上げをまたかまたかとして待ちました。

打ち上げの瞬間

何も考えられないくらいすばわったです。ロケットから煙がでてカウントダウンがゼロになった時とびたりました。雨雲もあつたあたりからブオーゴゴゴゴと大きな音が聞こえました。

ロケットがとびあつたところだけけむりがあつたのこころたかからうごこちどいづれあつたかかよくわかりました。十九、一方、人々はみんなあひひ、ハ、七、六、五、四、三、二、一の発射とまじをえろえろと言いました。まるでみんないちばんの成功を考えた。そのあしみんた人が拍手をしてたと思ひます。が何と聞こえないうい、感心動もまじたうい

種子島
H-IIAとH-IIA AとH-II Bは、エキシ体燃料、Iプロソロソは固体燃料です。エキシ体燃料の方が力が強く、固体は十年もつと言われいます。

延期になった理由は

一度目は、氷結の
たぬきは、二層目は、
たぬきは、ふさふさは、
19のJリズの星
で行きと、うして宇宙
できたか、を調べます

・はりぶさのツァーに参
加して思、たこと

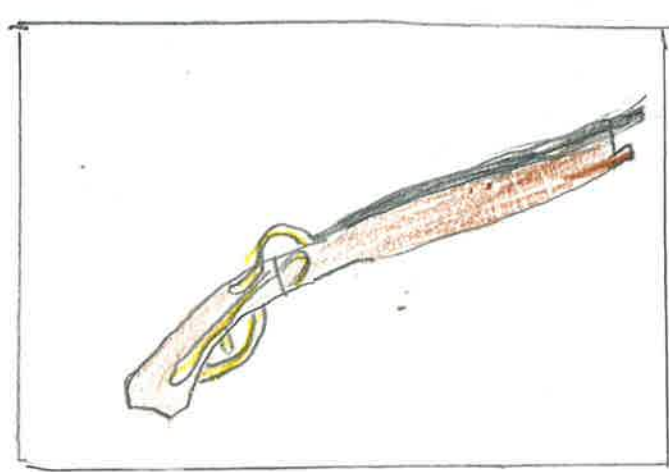
「日常をおた、まると

・延期をきいて思、たこと
自分はおれないかも、
いじょうし、うし、
ました、そ、弱、い、
付、風、にも、弱、い、
デリ、ク、イ、ま、
だ、と、思、い、ま、

・はりぶさの2への、
おぼ、い、こと、を、
く、ま、が、ん、ば、
よ、

・はりぶさの2は、
か、ら、せ、う、た、
こ、ほ、い、

か



▲ 氷糸製金充

種子島の良いところ

・とても海が、
い、で、も、火、
か、か、こ、い、
い、で、

・6年後の自分とはど
うしてると思、うか

も、し、中、
思、い、ま、

・ま、と、
と、お、え、
う、ろ、
し、お、
い、お、

・ほう、
と、
と、
と、

